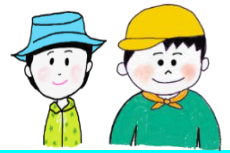
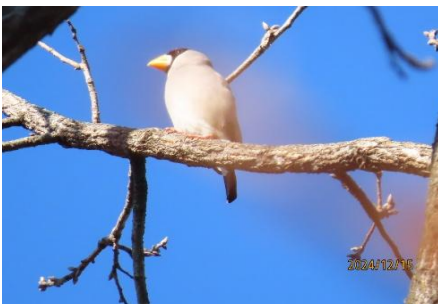


2024年12月の部会活動・トピック



No.	部会名	部会長	活動日 ○/○	活動 人数	主な活動・トピックなど	記事
1	植物部会	金井	-	-	植物も休眠中につき活動なし	
2	昆虫部会	手塚	-	-	活動なし	
3	ジャコウアゲハ 保護部会	杉浦	12月某日	1	四ヶ所の群落を、刈り払い機で綺麗にしました。	
4	水辺の動植物部会	杉浦	-	-	水辺の動植物も休眠中です。	
5	メダカ里親の会	杉浦	-	-	池泥の中です。	
6	探鳥部会	菊田	12月15日	7	<天平の丘>現在の会員が下野市内の観察開始以来、初めて「イカル」を観察出来ました。他全20種を観察しました。	《画像あり》
7	きのこ部会	平澤	12月某日	1	菌床椎茸による食育プロジェクトの進捗です。⇒参加校は、6校。必要数の菌床を北研に依頼しました。	
8	蛍の会	杉浦	12月某日	1	餌のカワニナは元気に育っています。敷地全体の草刈りはほぼ終了し、綺麗にしておきました。	
9	おもしろ理科教室	中村J	-	-	活動なし	
10	有機栽培部会	岡本	12月22日 12月24日	8	蕎麦打ち教室を行いました。	
11	里山部会	中村	12月22日	8	通路の落ち葉さらいをしました。風が吹いて落ち葉が吹雪のようになるのを皆で楽しみながら見ていました。	
12	星空部会	各務	-	-	活動なし	
その他の活動						
-	下野環境フェア	平澤	12月15日	2	下野市役所にて、環境フェアに参加しました。多くの市民が訪れ、昨年より盛況な感じがしました。このフェアで当会に興味をもたれた方が、新規会員になりました。	

《イカル画像》



解説

雄雌同色。頭、主翼の一部と尾羽は黒、胸部は灰褐色、そして大きな黄色い嘴が特徴です。

分布

中国東北部、朝鮮半島、台湾、日本に分布し、冬はやや南下して越冬するものが多い。国内では(我が栃木県では)夏季、日光及び塩原附近では標高 800 mから 1000 m位の檜、山毛櫨などの落葉潤葉樹の原生林に多く、塩原では冬季にも留まっているものが多いとのこと。冬期の餌となるのは、スギやマツ、カエデ、ハゼ、サクラ等の実を大きなクチバシを上手にを使って食べます。天平の丘は、移動途中に休息や食事の為に立ち寄ったのかも知れません